

平成 30 年 2 月 6 日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

フランスメディアによる高速炉実証炉「ASTRID」に関する報道について

日本がフランスとの共同研究を目指す高速炉実証炉「ASTRID（アストリッド）」について、フランス側が出力規模の大幅縮小を検討している旨の報道がフランスメディアによりなされました。

原子力機構としては、報道の内容について、正式にフランスから連絡を受けていないため、現時点で今後についてお答えすることはできません。

なお、日仏の政府機関間取決めの下位取決めとして原子力機構、三菱重工業株式会社、三菱FBRシステムズ株式会社と仏国原子力・代替エネルギー庁、AREVA NP（現FRAMATOME社）との仏国次世代炉計画及びナトリウム高速炉の協力に関する実施取決めが2014年に締結され、2019年末まで協力を継続する計画です。

以上